

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
54	県立会津農林高等学校	全日制

I 期選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
農業科 農業園芸科	40% 程度	<p>本学科では植物の栽培や家畜の飼育を通して自然循環型有機農業や環境改善に関する知識の基礎を習得し、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を目指し、次のような生徒を求める。</p> <p>① 植物の栽培や家畜の飼育および地域環境や環境保全に強い興味・関心を持ち、専門教科の学習に3年間意欲的に取り組む者。</p> <p>② 将来、農業や農産物にかかわる職業に就く者、農業系の四年制大学、短期大学、専門学校への進学や農業関係の公務員をめざす者および地元へ貢献したいと考えている者。</p> <p>③ ヒューマンサービス系科目「生物活用」・「生活と福祉」などに興味を持ち、園芸療法士・園芸福祉士等の資格取得をめざす者。</p> <p>④ 生徒会活動、部活動、奉仕活動、農業クラブ活動等で積極的に活動しようとする者。</p> <p>⑤ 基本的な生活習慣が身に付いていて、規律ある生活を通して自分を高めようと努力する者。</p>	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には中学校における学習活動の成果を問う内容(国語、社会、数学、理科、英語)を含む。 面接については、点数化する。	作文を実施する。 あるテーマについて、400字程度で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、点数化する。	
農業科 森林環境科	40% 程度	<p>本学科では森林や環境の保全に関する知識や技術の基礎を習得し、森林資源の利活用を積極的に行い、健康的で快適な環境を創造する技術者として、循環型社会の実現と、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を目指し、次のような生徒を求める。</p> <p>① 森林資源や環境保全、都市計画や造園、測量・土木に強い興味・関心を持ち、専門教科の学習に3年間意欲的に取り組む者。</p> <p>② 将来、森林・造園・測量・土木にかかわる職業に就く者、関連の四年制大学、短期大学、専門学校への進学や公務員をめざす者。</p> <p>③ ヒューマンサービス系科目「生物活用」・「生活と福祉」などに興味を持ち、園芸療法士・園芸福祉士等の資格取得をめざす者。</p> <p>④ 生徒会活動、部活動、奉仕活動、農業クラブ活動等で積極的に活動しようとする者。</p> <p>④ 基本的な生活習慣が身に付いていて、規律ある生活を通して自分を高めようと努力する者。</p>					

<p>農業科 食品加工科</p>	<p>40% 程度</p>	<p>本学科では食品に関する知識や技術の基礎を習得し、食品関係の技術者として、地域社会の発展に貢献できる人材の育成を目指し、次のような生徒を求める。</p> <p>① 食品の加工、栄養・分析及び微生物・食品衛生に強い興味・関心を持ち、専門教科の学習に3年間意欲的に取り組む者。</p> <p>② 将来、食品にかかわる職業に就く者、関連の四年制大学、短期大学、専門学校へ進学し、食品に関する専門技術職や栄養士等をめざす者。</p> <p>③ ヒューマンサービス系科目「生物活用」・「生活と福祉」などに興味を持ち、園芸療法士・園芸福祉士等の資格取得をめざす者。</p> <p>④ 生徒会活動、部活動、奉仕活動、農業クラブ活動等で積極的に活動しようとする者。</p> <p>④ 基本的な生活習慣が身に付いていて、規律ある生活を通して自分を高めようと努力する者。</p>					
----------------------	-------------------	---	--	--	--	--	--

【調査票】

学校番号	学校名	課程
54	県立会津農林高等学校	全日制

Ⅱ期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	面 接		
農業科 農業園芸科	(40)	5教科とする。 (傾斜配点を行わない)	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。	同等とする。	
農業科 森林環境科	(40)					
農業科 食品加工科	(40)					

Ⅲ期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文(又は作文)	
農業科 農業園芸科 森林環境科 食品加工科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学における学習活動の成果を問う内容(国語、社会、数学、理科、英語)を含む。 面接については、点数化する。	作文を実施する。 あるテーマについて400字程度で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、点数化する。	